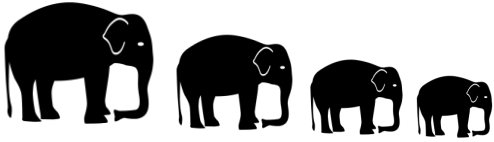


வணக்கம்



岐阜県民のみなさん、வணக்கம்! (ヴァナッカム！)

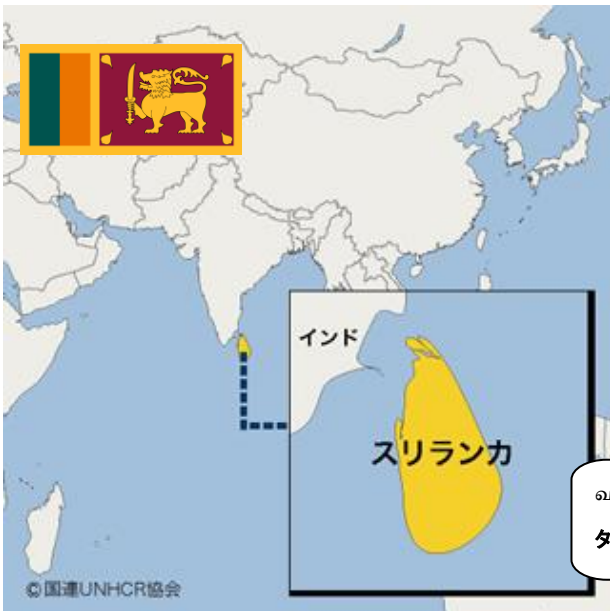
【※「ヴァナッカム」はタミル語で「こんにちは」という意味】

自己紹介

青年海外協力隊スリランカ、環境教育隊員の和田さとみです。私は昨年度まで、岐阜各務野高校で英語教員として在職していたのですが、2017年4月より、岐阜各務野高校から一端離れ、長年の夢であった、独立行政法人国際協力機構（JICA）青年海外協力隊として、スリランカに派遣されています。2017年7月～2019年3月末までの約1年9ヶ月、ここスリランカで環境教育に携わります。（環境教育については、のちのち紹介します^^）



和田さとみ



で、スリランカってどこですか？

スリランカ(正式名称:スリランカ民主社会主義共和国)はインドの西側に位置する小さな島国。スリランカは、スリ・・・光る輝く /ランカ・・・島という意味です。

【スリランカってこんな国やで！】

- ①位置・・・ 日本からは飛行機で9時間。時差は3時間半。首都はコロンボ
- ②面積・・・ 北海道の約8割の大きさ 小さい島国、しかしインフラが十分でないので、私の任地のパッテイカロアまではなんと、バスで10時間かけて行く方法しかない・・・。
- ③民族&宗教・・・人口の約7割→ シンハラ人、シンハラ語、ほとんどが仏教徒
人口の約2割→ タミル人、タミル語、ヒンドゥ教が多い
人口の約1割→ スリランカムスリム、タミル語、イスラム教
←なぜなら、私の任地はタミル地区だからです^^
- ④気候・・・ 熱帯性モンスーン気候(雨期と乾季)、とにかくスリランカ暑い

வணக்கம்! は
タミル語です^^

首都ってどんな所？

JICA オフィスからの眺め



コロンボの下町 ペター
物価が卸値。格安で衣料品が買える。人が多い



オランダの統治下時代の名残



仏教、ヒンドゥ、ムスリム寺院、
キリスト教会が町中混在する

スリランカで、何を食べてるの？

基本、1年365日、朝昼晩3食カレーです。スリランカカレーは辛い！！日本人には容赦ない辛さです。首都コロomboにて8月10日まで、タミル人家庭にホームステイをしています、毎日色々なカレーがでます。もう滞在1ヶ月目にして、日本食が恋しいです(笑) それでは、スリランカカレーを紹介します。



JICA オフィスビルの食堂のカレー
1食100ルピー(約70円)



ごはんの代わりに・・・パート①

ロティというパンケーキ(甘くない)をカレーと食べたりもします。家庭では、こうしてたくさんのお皿に違う種類のカレーを自分の皿に盛って、**手で**食べます。



ごはんの代わりに・・・パート②

イディヤツパという、そうめんをまとめたようなものにかレーをつけて食べたりもします。やはり、これも、手で食べます。(必ず右手で)←左手は不浄とみなす



ごはんの代わりに・・・パート③

ピットウという、ばらばらの蒸しパン、ココナッツと麦芽小麦を右→のような竹でできたザルに入れて、筒のような蒸し器で蒸す。ばらばらの蒸しパンといったところ。こちら、無味です。



↑ホストマザーのステラさん

これはココナッツ、この白い部分を削り器でゴリゴリ削って、その粉末を使います、



ココナツと麦芽小麦を混ぜて入れる

↑最後は蒸し器

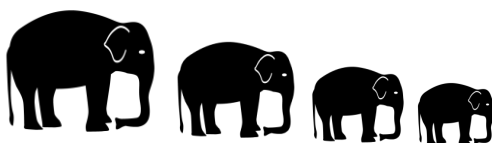
10時と3時は、ティータイム♪



イギリスの統治下にあった時代の影響で、毎日朝10時と昼3時頃に茶を飲みます。コロomboでは、約1ヶ月間 JICA オフィスでみっちり、8時間タミル語の語学訓練だったのですが、授業の途中でも、お茶が登場！どんな状況でも、中断し休憩します。嬉しい習慣です、



コロomboでは、シンハラ語、タミル語、英語を使います。タミル人は、教育熱心。英語もシンハラ語もべらべら。娘さんとは専ら英語で会話ですが、なるべくタミル語を使えるようにしたい・・・と学ばたてのタミル語使ってみるものの、発音が悪くてなかなか通じません・・・。8月末には首都を離れ、英語が通じない地域が存在する任地、東部バツティカロアに向かいます。いやはや、どうなることやら・・・。



このような感じで、活動報告をちょこちょこしていきます。

では、またスリランカ通信 No. 2 でお会いしましょう！

和田さとみ

